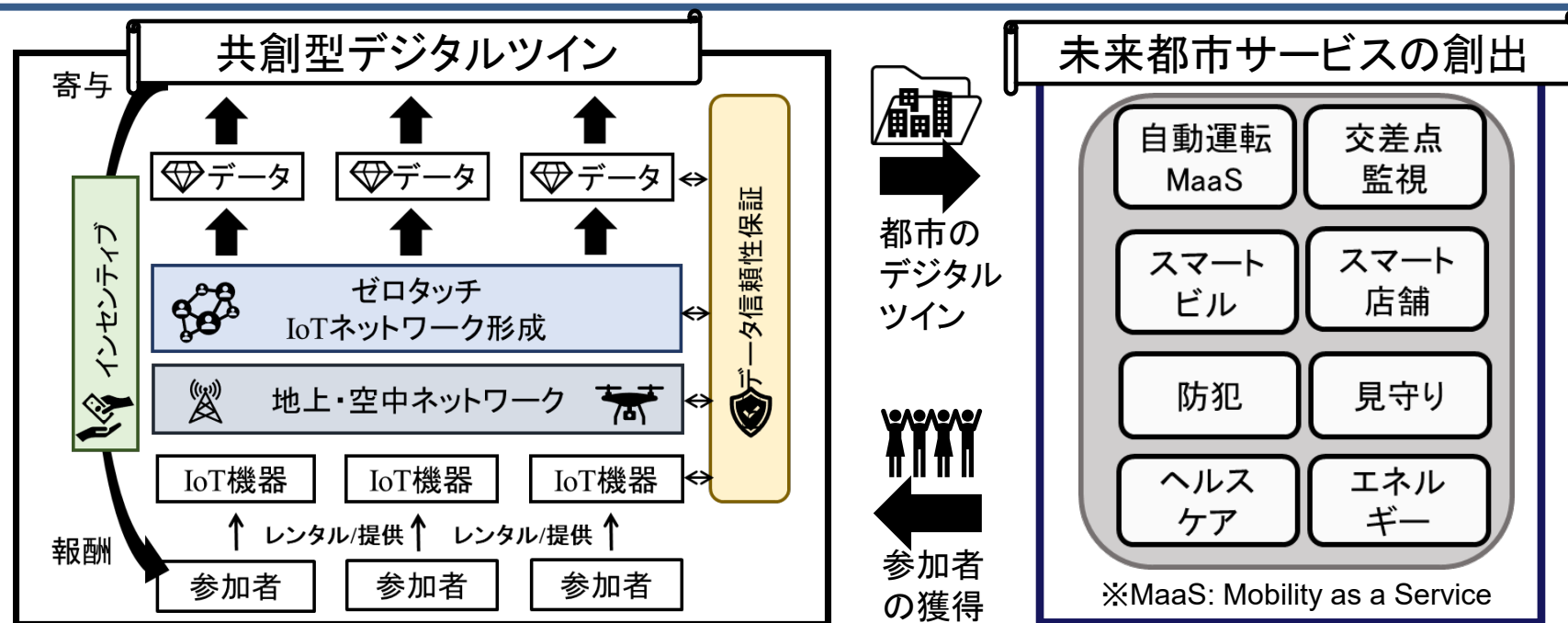


(国際056)

City as a Serviceを支えるデジタルツインを持続可能な状態で自己成長させるエコシステム

研究概要：本研究開発は、Beyond 5Gを活用した様々なCity as a Serviceを生み出すために、実世界を写し取るデジタルツインを、持続可能な状態で自己成長させるエコシステムの実現を目指す。自己成長するデジタルツインを構築する技術として、複雑な設定の必要なく、デバイスの接続を可能とするゼロタッチなネットワーク形成手法を考案する。さらに、データの信頼性保証技術として、データが持つ品質や危険性を推定する手法に加え、ブロックチェーンによってデータの自浄作用を促す技術を確立する。これらを具備するエコシステムの構築およびフィールド実証を通して、各要素技術の拡張性、自律性、信頼性を確立するとともに、国際標準化や実用化への展開を目指す。



【契約期間】令和4年度（継続評価予定）

【契約総額】約1億円

【受託者】 学校法人早稲田大学（代表研究者）、学校法人芝浦工業大学、学校法人片柳学園東京工科大学、株式会社ガイアックス、学校法人福岡大学

【欧州側共同研究者】 イタリア Dipartimento di Ingegneria Elettronica, Università degli Studi di Roma "Tor Vergata"